

asten

キャンドルサシェメイキング & 暮らしの中の放射線セミナー



「暮らしにまつわるちょっとした楽しみを見つられて、同時に役立つ知識も学びたい…」という読者の声に応え、アステンがスペシャルセミナーを企画。参加者は、見た目も華やかなインテリアアイテム「キャンドルサシェ」を作り、後半は東日本大震災以降関心が高まっている放射線について学んだ。その様子をレポートする。



初めての人も夢中! キャンドルサシェメイキング

「キャンドルサシェメイキング&暮らしの中の放射線セミナー」が11月、静岡新聞放送会館で開催され、27人のアステン読者が参加した。

キャンドルサシェとは、ろうとアロマオイルで作ったベースを、ドライフラワーなどでデコレーションしたアイテムのこと。

キャンドル作家の立川恵利さんに教わりながら、溶かしたろうを型に流し込み、花びら、葉、フェザーなどで思い思いに飾り付けていく。

最初は緊張した雰囲気だったものの、いざ作業が始まると大盛り上がり。サシェの出来栄も上々で、「夢中になって楽しめた」「どんな仕上がりになるか考えながらお花を飾るのはとても楽しかった」と、参加者は大満足の様子だった。



左上_ろうはあっという間に固まるため、紙の上で飾り付けを一度シミュレーション
右_皆さん、キャンドルサシェ作り初体験とは思えない手際の良さ!

暮らしに役立つ放射線!

キャンドルサシェ作りの後は、東京都市大学原子力研究所の岡田往子先生による「暮らしの中の放射線セミナー」が行われた。放射線は日常生活とはあまり関わりがないと思いがちだが、実はそうではないという。

「たとえば、放射線にはプラスチックやゴムなどを丈夫にする性質があります。だから、自動車のタイヤやシートクッション、水泳でおなじみのビート板といった製品の製造過程でも利用されているんですよ。といっても、製品から放射線が出ているわけではありません」と岡田先生が産業利用について紹介。よく知られている、医療現場や検査などでの利用についても触れた。放射線が身近なものに利用されていることについて、参加者は終始、熱心に耳を傾けていた。

また、私たちへの放射線の影響について岡田先生は、「宇宙、大地、食べ物、空気からも放射線を受けています。日本の安全基準はとても厳しく、私たちが普通に受けている放射線の量を大きく超えない程度の放射線なら、安全性は保たれています」と説明。これを聞いた参加者はみな安心したようだ。

和気あいのトークタイム

セミナー後は静岡市街を一望できる「Cafe&Restaurant Temboo」に移動し、ケーキbuffetを楽しみながらのトークタイムがスタート。和気あいのトークタイムの中で、「放射線イコール危険なものというイメージで偏見を持っていました。放射線が私たちの生活の中でとても有効なものだと知ることができてよかった」「放射線についてはニュースなどで目にしてはいる情報だけで判断してはいけないと思いました」といった率直な感想が飛び交っていた。



「Temboo」では素晴らしい眺めとおいしいケーキを堪能



上_放射線が大気中に存在することを「霧箱」で確認
下左_放射線について易しい言葉で語る岡田さん
下右_途中、元素記号表が登場すると「懐かしい!」という声も

放射線セミナー講師・プロフィール

ゆきこ
岡田 往子さん

東京都市大学工学部原子力研究所准教授。日本大学農獣医学部水産学科卒業。千葉大学博士(理学)修得。高純度材料の微量元素の分析や福島支援(20km圏内の放射性物質測定、いわき地場産業復興、放射線教育など)、群馬県赤城大沼周辺の放射線測定にも力を注いでいる。



簡単おいしいクッキング&食品と放射線セミナー 島田会場参加者募集!!

3/2(土) 10:00~14:30

【会場】島田市立初倉公民館 (島田市阪本1336-1、初倉地域総合センター内)
【講師】料理セミナー講師・本田淑美さん
放射線セミナー講師・岡田往子さん
【メニュー】ひな祭り飾り巻き寿司、たらこのお祝い物、ゆず茶寒天
【材料費】1,000円 【定員】24名(予定)
【持ち物】エプロン、ハンドタオル1枚、筆記用具

応募方法

①郵便番号②住所③氏名④電話番号

⑤年齢⑥性別⑦職業

を記入の上、下記の方法からご応募ください。

※応募いただいた方の個人情報は当イベントのためだけに使用します。

ハガキ

〒422-8670(住所不要)

静岡新聞社 アステン編集部 「料理教室&セミナー」島田係

Eメール

oubo@shizushin.com

※件名には必ず「アステン料理教室島田」と明記ください。

締切:2月15日(金)必着

※応募者多数の場合は抽選となります。受講券の発送をもって発表に代えさせていただきます。(落選の場合の連絡はございません)